



いづみざき

平成22年  
5月1日  
発行

No. 4

# 議会だより

## 輝く未来の 子ども達へ



(泉崎中学校入学式)

### 目次

- 2～4 ページ …… 議会報告 11ページ …… 常任委員会報告  
お知らせ  
5～10ページ …… 一般質問 12ページ …… 活動報告・編集後記

# 平成22年 第一回(3月) 泉崎村議会 定例会報告



第一回(3月)議会定例会は、3月1日に招集告示され、3月4日から18日までの15日間の会期で行われました。提出されました議案等につきましては、議案32件報告1件、議員発議3件の計36件で、3月17日、18日の2日間で議案審議が行われ、全議案が原案のとおり可決されました。

なお、一般質問は、3月11日木曜日に6名の議員が登壇して行われました。また、陳情書3件が提出され審議の結果、全て採択となりました。

【議案第十八号】平成21年度泉崎村介護保険特別会計補正予算(第三号)

歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ7億4千6百18万9千円とするものです。

【議案第十五号】平成21年度泉崎村老人保健特別会計補正予算(第二号)

既定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ6百29万5千円を減額し歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ5百2万1千円とするものです。

【議案第十六号】平成21年度泉崎村後期高齢者医療特別会計補正予算(第三号)

既定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ百27万3千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ4千5百38万1千円とするものです。

【議案第十七号】平成21年度泉崎村国民健康保険診療特別会計補正予算(第二号)

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3百67万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ1千2百2万5千円とするものです。

【議案第十八号】平成21年度泉崎村介護保険特別会計補正予算(第三号)

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ4千6百1千円とするものです。

【議案第十九号】平成21年度泉崎村介護老人保健施設特別会計補正予算(第二号)

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ8百50万4千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ3千9百22万6千円とするものです。

【議案第二十号】平成21年度泉崎村工業用地造成事業会計補正予算(第二号)

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ8百52万5千円を改め、収益的収入予定額を5億5千5百79万8千円とするものです。

【議案第二十一号】平成21年度泉崎村住宅用地造成事業会計補正予算(第二号)

土地売却面積8千4百15.71m<sup>2</sup>を1千63.92m<sup>2</sup>に改め、

◇既定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ5百22万7千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ3億8千2百87万8千円とするものです。

【議案第十九号】平成21年度泉崎村後期高齢者医療特別会計補正予算(第三号)

既定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ6百29万5千円を減額し歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ5百2万1千円とするものです。

【議案第十六号】平成21年度泉崎村後期高齢者医療特別会計補正予算(第三号)

既定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ百27万3千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ4千6百38万1千円とするものです。

【議案第十七号】平成21年度泉崎村国民健康保険診療特別会計補正予算(第二号)

既定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ3百67万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ1千2百2万5千円とするものです。

【議案第十八号】平成21年度泉崎村介護保険特別会計補正予算(第三号)

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ4千6百1千円とするものです。

【議案第十九号】平成21年度泉崎村後期高齢者医療特別会計補正予算(第三号)

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ4千6百1千円とするものです。

◇既定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ5百22万7千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ3億8千2百87万8千円とするものです。

【議案第二十号】平成21年度泉崎村介護老人保健施設特別会計補正予算(第二号)

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ8百50万4千円を改め、収益的収入予定額を2億9千6百37万5千円を7千8百76万37万5千円を7千8百76万8千円に補正するものです。

【議案第二十一号】平成21年度泉崎村一般会計予算

◇歳入歳出予算の総額は、5百万円と定めるものです。(前年度対比46.5%増)

【議案第二十二号】平成22年度泉崎村一般会計予算

◇歳入歳出予算の総額は、5百万円と定めるものです。(前年度対比46.5%増)

【議案第二十三号】平成22年度泉崎村国民健康保険特別会計予算

◇歳入歳出予算の総額は、7百46万4千円と定めるものです。(前年度対比1.2%増)

【議案第二十四号】平成22年度泉崎村老人保健特別会計予算

◇歳入歳出予算の総額は、7百46万4千円と定めるものです。(前年度対比1.2%増)

【議案第二十五号】平成22年度泉崎村後期高齢者医療特別会計予算

◇歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ65万2千円と定めるものです。(前年度対比89.9%減)

【議案第二十六号】平成22年度泉崎村国民健康保険診療特別会計予算

◇歳入歳出予算の総額は、88万6千円と定めるものであります。(前年度対比1.5%増)

【議案第二十七号】平成22年度泉崎村介護保険特別会計予算

◇歳入歳出予算の総額は、5百82万円と定めるものです。(前年度対比6.6%減)

【議案第二十八号】平成22年度泉崎村農業集落排水設特別会計予算

◇歳入歳出予算の総額は、5百82万円と定めるものです。(前年度対比6.6%減)

【議案第二十九号】平成22年度泉崎村農業集落排水設特別会計予算

◇歳入歳出予算の総額は、4百70万7千円と定めるものです。(前年度対比17.5%増)

【議案第三十号】平成22年度泉崎村水道事業会計予算

◇業務の予定量を、給水戸数1千9百62戸、年間総給水量84万6千89m<sup>3</sup>、一日平均給水量2千3百18m<sup>3</sup>に、収益的収入を2億5千2百44万6千円、支出を2億4千6万1千円に、資本的収入を9百75万5千円、支出を8千2百58万1千円と定めるものです。

【議案第三十一号】平成22年度泉崎村国民健康保険特別会計予算

◇業務の予定量を、土地売却面積4万2千7百17.18m<sup>2</sup>に、収益的収入を8億3千5百23万7千円、支出を6億5千6百50万7千円に、資本的支出を8億3千2百65万5千円と定めるものです。

【議案第三十二号】平成22年度泉崎村住宅用地造成事業会計予算

◇業務の予定量を、土地売却面積1万9千8百22.44m<sup>2</sup>に、収益的収入を6億3千8百69万4千円、支出を5億5千3百89万8千円に、資本的支出を5億8千6百72万8千円と定めるものです。

【議案第三十三号】平成22年度泉崎村工業用地造成事業会計予算

◇業務の予定量を、土地売却面積1万9千8百22.44m<sup>2</sup>に、収益的収入を6億3千8百69万4千円、支出を5億5千3百89万8千円に、資本的支出を5億8千6百72万8千円と定めるものです。

(3)議会だより  
平成22年5月1日

## 議決議案等

【報告第一号】専決処分の承認を求ることについて  
◇福島県市町村総合事務組合を組織する団体の名称変更による福島県総合事務組合の規約の変更について、専決処分をしたので議会に報告し承認を求めるもので

【議案第三号】職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例  
◇一般職員の勤務時間、休暇等に関する法律が改正されたことに伴い、育児休業等に関するため、各勤務形態ごとの勤務時間について改正をするものです。

【議案第七号】泉崎村農業集落排水処理施設条例の一部を改正する条例  
◇泉崎村屠胴原地区農業集落排水事業の一部供用に伴い、処理区域を追加するため条例の一部を改正するも

【議案第十三号】平成21年度泉崎村一般会計補正予算(第六号)  
◇既定の歳入歳出予算の総額に1千6百68万4千円を追加し、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ1億5百2万2千円とするものです。

議会だより(2)  
平成22年5月1日

【議案第一号】泉崎村条例等の用語等の統一に関する措置条例  
◇泉崎村例規集を電子化するにあたり、用語、用字、送り仮名、敬称等を統一したものとするため条例を制定するものです。

【議案第二号】泉崎村職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例  
◇国家公務員の勤務時間、休暇等については、平成21年4月1日から一般の職員の勤務時間が一日7時間45分、一週38時間45分に法律が改正されました。地方公務員の勤務時間等については、国家公務員の勤務時間に準拠するとされていることから所要の改正をするもので

【議案第六号】泉崎村定住促進条例の一部を改正する条例  
◇後期高齢者医療制度の保険料軽減措置が当分の間(後期高齢者医療制度の廃止までと)するため、所要の改正をなったため、所要の改正をするものです。

【議案第二十一号】訴えの提起について  
◇泉崎村営住宅の明け渡し及び滞納家賃等請求訴訟を提起することについて、地方自治法の規定に基づき議会の議決を求めるものです。

【議案第十一号】字の区域について  
◇泉崎村営住宅の明け渡し及び滞納家賃等請求訴訟を提起することについて、地方自治法の規定に基づき議会の議決を求めるものです。

【議案第十四号】平成21年度泉崎村国民健康保険特別会計補正予算(第三号)  
◇既定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ1千8百49万4千円を減額し、

## 発議

【発議第一号】福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書の提出について

【発議第二号】社会的セーフティネットの拡充に関する意見書の提出について

【発議第三号】後期高齢者医療制度の即時廃止を求める意見書の提出について

## 陳情

- ◇福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書提出の陳情について
  - ◇社会的セーフティネットの拡充に関する意見書提出の陳情について
  - ◇後期高齢者医療制度の即時廃止を求める意見書提出の陳情について
- 提出者：日本労働組合総連合会福島県連  
合会白河地区連合会議長  
合会白河支部長

## 一般質問

鈴木清美  
議員

\*漏水事故について  
施政方針に関する質問

\*少數精銳計画について



鈴木 漏水事故について、質問します。今年度の予算の中に計画が予算化されていますのが、村内の石綿管布設の距離はどのくらい残っているか、また、一番古い管は何年くらい経っているのか。

建設水道課長 関平地区で赤痢等が発生したので、この事業が始まりました。昭和35年から50年頃まで布設していました。一番古いものは、50年程度経っています。当然、耐用年数は過ぎています。漏水したとき、材料等を現場から引き上げたものを見ますと肉厚的に材は、全然全く問題ない形にございます。

鈴木 今年度の計画が入つておりますが、今後、継続していく計画は持つているのでしょうか。

建設水道課長 国の二次補正として9百75万円の予算

鈴木 漏水事故について、その時に感化。この予算では2百50m位の布設替えしかできない。村も現在、財政再建中ですが、当然、年度毎に計画を立案しながら、財政状況を勘案しながら対応して行きたい。

鈴木 漏水事故時の職員の対応について、その時に感化。この予算では2百50m位の布設替えしかできない。村も現在、財政再建中ですが、当然、年度毎に計画を立案しながら、財政状況を勘案しながら対応して行きたい。

鈴木 漏水事故時の職員の対応について、その時に感化。この予算では2百50m位の布設替えしかできない。村も現在、財政再建中ですが、当然、年度毎に計画を立案しながら、財政状況を勘案しながら対応して行きたい。

鈴木 少數精銳での事務の執行ということですけれども、村長の考えの中で、この少數精銳ということを具体的に教えてもらいたいと思います。

鈴木 職員のバランス的な検して中身の対応の仕方にいたり思つております。

鈴木 少數精銳での事務の執行ということですけれども、村長の考えの中で、この少數精銳ということを具体的に教えてもらいたいと思います。

鈴木 少數精銳での事務の執行ということですけれども、村長の考えの中で、この少數精銳ということを具体的に教えてもらいたいと思います。

鈴木 少數精銳での事務の執行ということですけれども、村長の考えの中で、この少數精銳ということを具体的に教えてもらいたいと思います。

鈴木 職員のバランス的な検して中身の対応の仕方にいたり思つております。

鈴木 少數精銳での事務の執行ということですけれども、村長の考えの中で、この少數精銳ということを具体的に教えてもらいたいと思います。

## 平成22年度一般会計予算を議決！

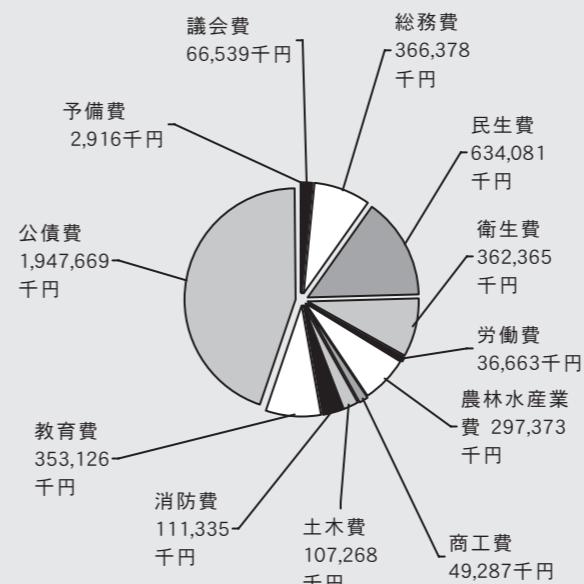
(特別会計予算9件も併せて議決されました。)

## ◎平成22年度の主な重点事業

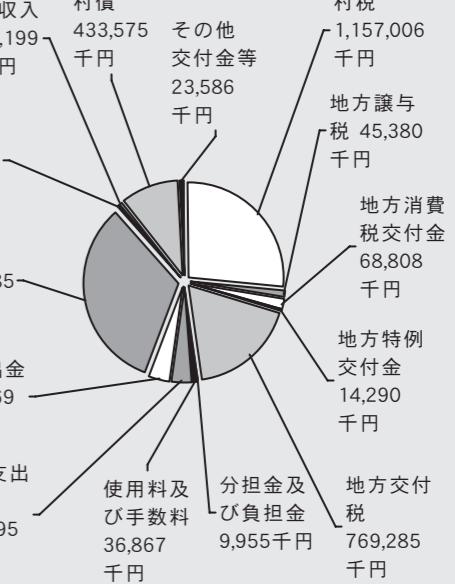
- ・福島県市町村振興基金繰上償還 1,569,383千円  
(平成22年度が償還期限になっていることから、全額償還を目標とする。)
- ・児童措置費 131,764千円（子ども手当の創設「対象者：中学生まで」）
- ・乳幼児福祉費 24,749千円  
(医療費の助成対象年齢の拡充を図る。「対象者：0歳児から12歳まで」)
- ・母子保健・予防事業 19,627千円  
(妊婦検診、乳幼児検診、予防接種などの保健事業)
- ・緊急雇用創出基金事業 44,910千円  
(健康増進管理事業、緊急雇用創出基金環境整備事業、緊急雇用創出基金魅力発信事業、緊急雇用創出事業、文化財保存整理活用事業)
- ・その他、住宅用地販売事業、工業用地販売事業、農業集落排水処理事業など。

## 一般会計予算総額43億3,500万円 (前年度対比46.5%)

## 『歳出予算の内訳』



## 『歳入予算の内訳』



## 一般質問

飛知和良子議員

- \* 職員の交通費について
- \* e-村民についての事業展開について



一般質問  
荻原成嘉議員

\* 職員の意識改革について

\* 行政推進室の成績と今後のあり方について



荻原 泉崎村の最大の課題である財政の健全化を進めるために、村民の理解と協力なくしては不可能であり、そのためには行政の改革・改善が求められます。それを成し遂げるためには職員の意識改革が絶対的な条件であると考えます。一年おいても、この問題を取り上げてますが、未だに多くの苦情や批判を耳にしております。意識改革を進めることは承知しておりますが、意識改革は一向に進んでいないという批判であり、事実であると受け止めなければならぬと考えます。一、財政の健全化を進める上で、重要なポイントとなる職員の意識改革について、どのように進め、その成果をどのように求めていくのか。

二、①「決められたことを守る」という基本的なことが出来ていない。

②「職員としての給料は村

飛知和 無理矢理ですが、e-村民についての事業展開についてお聞きいたしました。私は一年間、この事業に参加させていただき、最終年度となりました。まだ緊張感を忘れずに、一日でも早い返済を考えていますが、村外から通勤している方は何人くらいいる、金額はいくらほどになるのでしょうか。

総務課長 職員90名の内、村外から通勤、21名、村内42名、支給なし27名である。

飛知和 村外の方で、新幹線で通勤している方が、何人かいるとか聞こえておりますがどうなのか。

総務課長 2名ほど福島市から通勤しております。金額としては、2名の年総額は百47万5千8百80円となります。県の条例、泉崎村の条例、規則で認めている範囲内でありますので、何ら違法ではありません。

飛知和 しかし、村は財政再建の途中、一日でも早い借金返済を優先しなければ

民から頂いている」という意識が薄い。

③「行政の仕事はサービス業であり、一人一人が村の顔である」という意識があるのか。

④各課、各人が「目標を明確に設定して取り組み、その結果のチェックと指導」がなされていない。

⑤結果の評価を、「人事考課による昇給、賞与、昇格に反映させる仕組みがない。などが考えられるが、以上の点についてどのように考えるか。

三、他町村に職員を派遣し、研修をさせるとの話も伺っておりますが、日々の業務の中で行うOJT教育が重要であり、効果が大きいものと考えます。また、近隣の企業において、ものの見方、考え方を身につけさせることは、考えられないか。

村長 職員の意識改革が、財政の健全化の根本であると考えている。役場職員は公僕であり奉仕者であると支払者は村民であると

は村民へのサービスである。この觀点から、民間企業への派遣研修、少数精銳で行政を運営している長野県下條村への職員派遣などを実施し、意識改革に取り組んでいく。住民の不満がなくなるまで、研修等で得たものを行していくことに成果を求める。また、日常業務においては、管理職を中心として管理職と連携を取りながら、部下の教育・指導をすすめていく。人事考課についても、民間感覚を取り入れて、真剣に考え方を討していただきたい。

荻原 一昨年4月に発足した行政推進室について、その設置目的として多くのものがあげられております。しかし、この2年間の活動の成果が見えておりません。一、この2年間の成果と、今後のあり方について。

二、コンピューター関連の内部取り組みは何点を行い、費用はいくら軽減されたのか。



飛知和 職員の通勤手当について、お尋ねいたします。村民、行政、議会一丸になりました。財政再建に取り組んで参り、最終年度となりました。

まだ緊張感を忘れずに、一日でも早い返済を考えていますが、村外から通勤している方は何人くらいいる、金額はいくらほどになるのでしょうか。

飛知和 居住地の問題は個人の選択権がありますし、又、結婚した方など、束縛するものではない。しかし、村の財政状況を考えると我々も早く借金を返済しなければならないのです。福島から新幹線で通勤している職員一同真剣に考えて、一日も早く借金を返済しなければなりません。住んでいる所で納税するのですから、住んでいる場所が自分の子孫のふる里になります。この点からも泉崎村を、情熱を持った住みよい村づくりをと、又、泉崎村をつくるなければと考えるのが薄れるのです。住みよさと心配であります。今後、村の条例の中、条例改正も視野に入れたいので、議員の協力もお願いしたい。

飛知和 条例改正も視野に入れ、是非検討していただきたい。

飛知和 周知の方法を考えていただきたい。

飛知和 村民はe-村民についても理解してない方がたくさんおりますので、一人でも多くの村民に参加していただけるように努力したい。

土地販売促進課長 e-村民とは、インターネットで会員を募集して、世界中の方々に発信している。会員数は現在2千5百89名登録、この方々には年5回程度のイベントを発信している。事業内容としては、6月の竹の子掘り、8月夏野菜収穫、10月サツマイモ掘り、11月そば打ち、12月餅つきなどの事業を行っている。目的としては多くの人の参加をお願いしたい。

村長 居住地の問題は個人の選択権がありますし、又、結婚した方など、束縛するものではない。しかし、村の財政状況を考えると我々も早く借金を返済しなければならないのです。福島から新幹線で通勤している職員一同真剣に考えて、一日も早く借金を返済しなければなりません。住んでいる所で納税するのですから、住んでいる場所が自分の子孫のふる里になります。この点からも泉崎村を、情熱を持った住みよい村づくりをと、又、泉崎村をつくるなければと考えるのが薄れるのです。住みよさと心配であります。今後、村の条例の中、条例改正も視野に入れたいので、議員の協力もお願いしたい。

飛知和 条例改正も視野に入れ、是非検討していただきたい。

飛知和 周知の方法を考えていただきたい。

飛知和 村民はe-村民についても理解してない方がたくさんおりますので、一人でも多くの村民に参加していただけるように努力したい。

土地販売促進課長 e-村民とは、インターネットで会員を募集して、世界中の方々に発信している。会員数は現在2千5百89名登録、この方々には年5回程度のイベントを発信している。事業内容としては、6月の竹の子掘り、8月夏野菜収穫、10月サツマイモ掘り、11月そば打ち、12月餅つきなどの事業を行っている。目的としては多くの人の参加をお願いしたい。

飛知和 村民はe-村民についても理解してない方がたくさんおりますので、一人でも多くの村民に参加していただけるように努力したい。

土地販売促進課長 今后は毎月各世帯に配布している広報紙などに掲載して村民の理解を深めて、より多くの新しい方の参加をしていただきたい。又、参加者と歓迎者の割合が五分五分になるのが理想なのかと思います。今後、参加者を広報なりと輪を広げて多くの人々に周知して、多くの人々に参加を希望したい。又、事業の方々のご苦労もあり、和気あいあいと楽しんでおられました。私の感じたことは、もつと輪を広げて多くの人々に周知して、多くの人々に参加を希望したい。又、事業内容もマンネリ化しているので、新しい魅力のある事業展開をお願いしたい。

## 一般質問

鈴木盛利議員

- \* 現政権の二酸化炭素削減の公約を受けて当村での取り組み方について
- \* 現泉崎南東北診療所などについて
- \* 防犯無線について



## 一般質問

岡部英夫議員

- \* 村長の計画する財政再建について



**岡部** 昨年12月の議会で村長が述べた所信表明の中で、前村長が進めて参りました財政再建計画がもう少しの期間で達成できる状況に近づいておりましたと述べておりますが、県の振興基金に対する条例が変わったことにより、これを踏まえて財政再建計画の達成は近期で達成できる状況に近づいておりましたと述べておられます。(使用枠に制限がある為、各年度の数量と金額は省略)

**住民生活課長** 一人当たりの一日に出すゴミの量は平均で6百g前後です。資源ゴミの事ですが、現段階では行う予定はありませんが、

**岡部** 新たに組む財政再建計画はあるのか、あるとすればその内容、重点目標をお尋ねします。

**村長** 現実問題として残りの振興基金を22年度中に全額返済は難しい、来年度も含まれますと15億円弱残ります。それでも、今泉崎村が一年間で返済可能な金額は1

**岡部** 21年度の実質公債比率が18%以下がつたが、振興基金の返済する部分も含めて18%台になれば、財政健全化したと思っております。

**村長** 行政改革のポイントは、行政はサービス産業だという精神を行政側が持つて対応していきたい、意識を徹底させるというのがボイントであります。機構改革は基本的には少数精鋭でやって、直接住民サービス予算が捻出来るようにする。

**岡部** 少数精鋭主義を目指すとしていますが、定数削減は何名くらいの人数を考えて、直接住民サービス

億5千万円位それを考える10ヵ年計画が、現実的な計画としてやらざるを得ないと思います。

**岡部** 続いて行政改革、機構改革についてお尋ねします。よりよい住民サービス、村民の為の村政を行っていく為には行政改革は永久的な課題であると思います。役場職員に対しまして少数精鋭主義を目指し、定数削減計画を策定するとしていきますが、お尋ねします。

**村長** 行政改革のボイントは、行政はサービス産業だという精神を行政側が持つて対応していきたい、意識を徹底させるというのがボイントであります。機構改革は基本的には少数精鋭でやって、直接住民サービス

待ってやるしかないのが基本です、8年目ぐらいで60人体制になる状況です。大変な状況になるとすれば、途中でも希望退職を募る思いを持っています。

**岡部** 最後に土地の販売、経費の削減についてお尋ねします。村長は工業団地の販売、住宅団地の販売促進について様々な角度から、色々な方法を検討しながら、自ら積極的な活動を展開して参りたいと思いますとされていますが、これは我々議員も最大限に協力していくかなければならぬ重要な課題です。お尋ねします。

**村長** 私が就任してから、地域にある企業の本社も含めて、東京、横浜、すべて顔を出したと言ふことをやつて参りました。反応としては潜在的には欲しいという思いは感じるが、景気回復待ちが大多数です。おくれを知らないように対応し定期的に回つていきたいと思ひます。今まで以上にやる

**鈴木** 「二酸化炭素削減について」、連日のようにマスコミが取り上げている二酸化炭素削減、ゴミ処理問題に疑問を持っております。

西白河地方衛生処理一部事務組合への泉崎村からのゴミ処理量、負担金等の各平成18年から昨年までの推移、また白河市の五箇地区等では資源、ゴミ等のスクランブルを各集落に配置して資金源にしているが、その様な事を考えたらどうか。赤い羽根等の募金の資金になるかと思うが。それから21年度は5千百6万5千円に対し平成22年度の予算は4千11万6千円と千94万9千円も減額になっているがこの原因は、また以前、各家庭にコンポストを配布しましたが、今後そのような考え方があるかお伺いします。

(使用枠に制限がある為、各年度の数量と金額は省略)

**鈴木** 「泉崎南東北診療所について」、村立病院を南北病院に委託され一年になります。以前聞いた所によると委託金を各年度の数量と金額は平

均で6百g前後です。資源ゴミの事ですが、現段階では行う予定はありませんが、

**鈴木** 「泉崎南東北診療所について」、村立病院を南北病院に委託され一年になります。以前聞いた所によると委託金を各年度の数量と金額は平

均で6百g前後です。資源ゴミの事ですが、現段階では行う予定はありませんが、

**鈴木** 「泉崎南東北診療所について」、村立病院を南北病院に委託され一年になります。以前聞いた所によると委託金を各年度の数量と金額は平

均で6百g前後です。資源ゴミの事ですが、現段階では行う予定はありませんが、

**鈴木** 「防犯無線について」、現在設置されている受信機は岩通泉崎工場が完成、操業された頃に取り付けられたと記憶しておりますが、

22年度の委託料はゼロだと本協定によって毎年、年度協定で相手方の経営状況により双方の協議により決めたのでゼロと言ふことです。建物の補修改修等は、経年劣化と機能補強するといふ事で、工事を行ったと言えませんでした。

**鈴木** 「泉崎南東北診療所について」、村立病院を南北病院に委託され一年になります。以前聞いた所によると委託金を各年度の数量と金額は平

## 一般質問

廣瀬英一  
議員

- \* 選挙公約と地方自治の基本的なとりくみについて
- \* 公共建物の耐震診断について



## 常任委員会報告

### ◎ 総務文教

#### 常任委員会

(飛知和良子委員長)

三月議会定例会本会議において、付託されました陳情書「福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書提出の陳情について」を、同日、委員会を開催し、審議した結果、福島県の最低賃金の引き上げは多くの労働者の賃金を改善させていくものであり、社会経済見合った水準に引き上げることが厳しい現状ではあるが、全国的にも低位である。さらに、一般労働者の賃金水準並びに産業経済の実情に見合った水準に引き上げることは、貴重な労働力の流出を防ぎ、確保することが必要であることから採択と決しました。

### ◎ 住民福祉

#### 常任委員会

(小林凱男委員長)

三月議会定例会本会議において、付託されました陳情書二件について審議した結果、「社会的セーフティネットの拡充に関する意見書提出の陳情について」は、急速に悪化する雇用失業情勢に対応する国の総合支援策は十分に機能しておらず、総合的な体系の整備が必要と判断し採択と決しました。また「後期高齢者医療制度の即時廃止を政府に求める陳情書」は、世界に例を見ない制度であり、高齢者の受診を制限し、現世代に負担を負わせるなど被害者の増大が懸念されるなどのことから、採択と決しました。

### 《総務文教常任委員会》



### 《住民福祉常任委員会》



### 「議会中継（録画）及び会議録検索システムが導入されます。」

平成22年3月定例会におきまして、議会中継（録画）及び会議録検索システムの予算が議決されました。

このシステムは、インターネットを利用し、自宅に居ながらいつでも会議の様子を見ることが出来ます。また22年度で光ファイバーの整備が予定されておりますので、なお一層環境が整います。6月定例会から稼働できるよう準備を進めております。

廣瀬 選挙公約と地方自治の基本的なとりくみについて、地方自治についてですが、団体自治は地方分権の原理を示し、住民自治は民主主義の精神を表すものと考えられるが、その中で、

村長選挙と村会議員選挙が4年に一度行われ、候補者の公約等が村民に示されているが、この地方自治行

政の本質である「村民の意志」の汲み取りは十分とは言えません。その中で今回、久保木村長は公約を掲げ当選されました。

4つの公約についてですが、一、財政再建と機構改革

二、風通しの良い村政、三、教育レベルの向上、四、地産地消の推進及び地元特産品の開発

この様に公約されていますが、村長として今後どの時期に、どのような手法で村民からの意志をどの場所で汲み取つて行くのか、また公約の実行のために工程表等が有れば具体的にお答え願いたい。

この様に公約されていますが、村長として今後どの時期に、どのような手法で村民からの意志をどの場所で汲み取つて行くのか、また公約の実行のために工程表等が有れば具体的にお答え願いたい。

基盤が返された時に財政が正常化したと言い切れると思っています。今の泉崎村の税収を考えたとき、年間1億5千万円が一般財源から捻出できる限界の金額です。長くとも10年間、その間で全て完了しなければならない、現実的な年数としては10年間で返済することを考えています。次に風通しの良い村政をするために情報の開示です。これは廣瀬議員が言っている民意が反映しているのか、そんなことの一端として情報を開示し議会終了後、各地域を廻つて、多くの皆さんに報告を

し、その中でいろんな意見を聞きその意見を吸い上げて予算化していくたい。まさに考えている財政の健全化とは実質公債比率が18%前後、これはクリアしなければならない。平成21年、年の振興基金約16億円が22年度末に返済が迫っています。従いまして、県の振興基金が返された時に財政が正常化したと言い切れると思っています。今の泉崎村の税収を考えたとき、年間1億5千万円が一般財源から捻出できる限界の金額です。長くとも10年間、その間で全て完了しなければならない、現実的な年数としては10年間で返済することを考えています。次に風通しの良い村政をするために情報の開示です。これは廣瀬議員が言っている民意が反映しているのか、そんなことの一端として情報を開示し議会終了後、各地域を廻つて、多くの皆さんに報告を

し、その中でいろんな意見を聞きその意見を吸い上げて予算化していくたい。まさに考えている財政の健全化とは実質公債比率が18%前後、これはクリアしなければならない。平成21年、年の振興基金約16億円が22年度末に返済が迫っています。従いまして、県の振興基金が返された時に財政が正常化したと言い切れると思っています。今の泉崎村の税収を考えたとき、年間1億5千万円が一般財源から捻出できる限界の金額です。長くとも10年間、その間で全て完了しなければならない、現実的な年数としては10年間で返済することを考えています。次に風通しの良い村政をするために情報の開示です。これは廣瀬議員が言っている民意が反映しているのか、そんなことの一端として情報を開示し議会終了後、各地域を廻つて、多くの皆さんに報告を

し、その中でいろんな意見を聞きその意見を吸い上げて予算化していくたい。まさに考えている財政の健全化とは実質公債比率が18%前後、これはクリアしなければならない。平成21年、年の振興基金約16億円が22年度末に返済が迫っています。従いまして、県の振興基金が返された時に財政が正常化したと言い切れると思っています。今の泉崎村の税収を考えたとき、年間1億5千万円が一般財源から捻出できる限界の金額です。長くとも10年間、その間で全て完了しなければならない、現実的な年数としては10年間で返済することを考えています。次に風通しの良い村政をするために情報の開示です。これは廣瀬議員が言っている民意が反映しているのか、そんなことの一端として情報を開示し議会終了後、各地域を廻つて、多くの皆さんに報告を

# 議会活動報告

## 編集後記

【十二月】

七日 泉崎村交通安全協議会  
年末年始の交通事故防止

十四日 県民総ぐるみ運動「テント村」  
泉崎村議會議員補欠選挙 当選証書附与式

十六日 泉崎村議會議員懇談会  
議会だより編集委員会

十九日 泉崎村農業委員会定例会  
泉崎保育所「クリスマスお楽しみ会」  
愛郷の輝き

二十日 泉崎幼稚園「よい子の発表会」

二十一日 議会運営委員会

二十二日 第五回(十二月)議会臨時会

二十三日 泉崎村例月出納監査

二十四日 西白河地方衛生処理一部事務組合  
議会十一月定例会

二十五日 年始知事懇談会

二十六日 西白河地方市町村長・議長合同会議  
西白河地方衛生処理一部事務組合  
議会定例会

二十七日 議会運営委員会

二十八日 第一回(三月)議会定例会・本会議  
第一回(三月)議会定例会・一般質問

二十九日 泉崎中学校卒業式

三十日 第一回(三月)議会定例会・本会議  
議会定例会

一月

一日 泉崎村農業委員会定例会

二日 福島県町村議會議長会定期総会

三日 泉崎村例月出納監査

四日 白河地方広域市町村圏整備組合  
議会定例会

五日 西白河地方衛生処理一部事務組合  
議会定例会

六日 泉崎幼稚園卒園式

七日 第一回(三月)議会定例会・本会議  
議会定例会

八日 泉崎村農業委員会定例会

九日 泉崎第一、第二小学校卒業式

十日 平成二十二年度泉崎村体育協会総会

十一日 平成二十二年泉崎村消防団出初式

十二日 平成二十二年泉崎村成人式

十三日 議会だより編集委員会

十四日 とうやんぼう及びいちようの会新年会

十五日 農業委員会定例会

十六日 泉崎村商工会新年会

十七日 泉崎村選舉管理委員会新年会

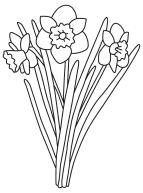
十八日 e-村民餅つき交流会

## 編集後記

## 編集後記

平成二十二年三月定例  
議会だより、いかがでしたか。今年度は、村としても財政再建の正念場の年もあります。

福島県市町村振興基金の償還最終年度となります。村執行者、議会、役場職員一丸となり目標を達成したいものです。村民の皆様の尚一層の御協力を宜しくお願いします。私たち編集委員は、村民の皆様に長く愛される議会だより発行できるよう努力する所存です。今後共皆様の御要望や御意見などお寄せください。



編集・発行責任者  
議長 中野目正治

編集委員会

委員長 小林 勝衛  
副委員長 萩原 成嘉  
委員 小林 勝衛  
鈴木 成嘉  
廣瀬 凱男  
中野 目正治  
英一 清美

【二月】

二日 泉崎村交通安全協議会  
年末年始の交通事故防止

三日 県民総ぐるみ運動「テント村」  
泉崎村議會議員補欠選挙 当選証書附与式

四日 泉崎村議會議員懇談会  
議会だより編集委員会

五日 泉崎村農業委員会定例会  
泉崎保育所「クリスマスお楽しみ会」  
愛郷の輝き

六日 泉崎幼稚園「よい子の発表会」

七日 議会運営委員会

八日 第五回(十二月)議会臨時会

九日 泉崎村例月出納監査

十日 西白河地方衛生処理一部事務組合  
議会十一月定例会

十一日 年始知事懇談会

十二日 西白河地方市町村長・議長合同会議  
西白河地方衛生処理一部事務組合  
議会定例会

十三日 議会運営委員会

十四日 第一回(三月)議会定例会・本会議  
第一回(三月)議会定例会・一般質問

十五日 泉崎中学校卒業式

十六日 泉崎幼稚園卒園式

十七日 第一回(三月)議会定例会・本会議  
議会定例会

十八日 泉崎村農業委員会定例会

十九日 平成二十二年度泉崎村体育協会総会

二十日 平成二十二年泉崎村消防団出初式

二十一日 平成二十二年泉崎村成人式

二十二日 議会だより編集委員会

二十三日 とうやんぼう及びいちようの会新年会

二十四日 農業委員会定例会

二十五日 泉崎村商工会新年会

二十六日 泉崎村選舉管理委員会新年会

二十七日 e-村民餅つき交流会

